

科目名	刑事訴訟法 I	
担当者	杉山 和之 / SUGIYAMA, Kazuyuki	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	刑事手続の流れや基本原則について学ぶ。刑事訴訟法 I では特に捜査段階について解説をする。
	到達目標	我々一般人は基本的に警察によって「捜査をされる側」である。刑事手続における基本原則を学ぶことによって、不当な捜査活動から身を守るためには何が必要なのかを知ることができる。
授業計画	(1) 刑事訴訟法の意義とは何か (2) 職務質問 (3) 所持品検査 (4) 検問 (5) 任意同行 (6) 取調べの意義、限界 (7) 被疑者の写真撮影 (8) 現行犯逮捕 (9) 別件逮捕 (10) 令状主義 (11) 逮捕に伴う捜索・差押え (12) 逮捕に伴う捜索・差押えの限界 (13) 被疑者の接見交通権 (14) 捜査の終結～公判段階へ～ (15) まとめ	
自学自習	事前学習	ニュースや新聞などに注目する。
	事後学習	授業で取り上げた内容を身近なものとして常に意識する。
使用教材・参考文献	【教】加藤康榮『刑事訴訟法（第2版）』（2012年法学書院）。さらに、講義前に毎回プリントを配布する。 【参】ポケット六法（有斐閣）、デイリー六法（三省堂）など。	
成績評価方法と基準	定期試験の結果で判定する。	
備考	質問などがあれば、いつでも受け付ける。授業後、学校外、メールなどによる質問の受け付けも常時行う。	